

ひきこもり地域支援センターが行う相談をご利用の皆様へ

ひきこもり地域支援センターでは下記の調査研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、相談記録等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、担当者にご連絡ください。

研究課題名	不登校経験がその後のひきこもりに及ぼす影響について
本研究の目的	本研究は、ひきこもり状態の人々の小学校から高校までの不登校経験とその後のひきこもりの影響を明らかにすることを目的とする。
研究期間	令和4年12月19日から令和5年1月20日
調査データ該当期間	平成30年4月1日から令和4年8月31日までの情報
調査方法	1) 対象者 上記期間内に新規でひきこもり相談した者 313 名の内、18 歳以上の 262 名の方 2) 利用する情報 上記期間内の相談記録等（相談時年齢、性別、不登校経験、相談につながるまでのひきこもり期間、相談者、最終学歴、職業経験、診断の有無）
情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への情報提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等対象者の方を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も対象者の方を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
研究責任者（所属）	地域生活支援スタッフ 主任 力石靖子
他の研究機関および各施設の研究責任者	
問い合わせ先	電話：055-254-8644 担当者：力石靖子
備考	